

村政を問う 一般質問 7

学力テスト調査結果取り扱いは／理事會に
議會が参画していないが／集客数の目標を
持っていますか／個人県民税・村税滞納整理
の推進は／安定宿泊数はどのくらいですか
／安曇養護学校への通学支援は／地域情報
通信基盤整備事業は／徴収体制強化の取り
組みは

はくば
白馬
議會だより
90号

平成20年度決算 1

平成21年第3回定例会 3

追跡レポート・私の思い出 16

わたしのひとつ 17



ゴールでの熱がこもる声援（北小学校運動会かけっこ）9月19日

ワースト1 (9年連続)

8,356万円 不納欠損額 9,228万円

決算特別委員会の 主な審議内容

● 一般会計歳入歳出決算

歳入総額4億9622万6千円、歳出総額が43億8969万2千円で、実質収支額が9506万3千円であり、平成20年度は降雪量が少なかつたため、財政調整基金等を取り崩すことなく、4000万円積み立てをすることができた。しかし、基金に頼らず予算編成するには、財政上後2、3年の辛抱が必要であり、引き続き厳しい財政運営が続くものと予想される。

問 毎年課題になっている滞納額ですが、専門家を入れた組織を作り、事案ごとに検討して指導する必要があるのでは。

答 昨年から県が中心となって検討委員会が協議しており、平成22年3月までには方向性が出ると思います。

問 滞納者も専門的知識を得ているので、特別委員会の立ち上げとか、何らかの措置が必要では。

答 委員会を立ち上げても、徴収につながるかは疑問に思います。案件ごとに対応していますが、生活実態が不透明な部分もありますので、議員の皆さんから、是非情報を提供願いたい。

意見 氏名を明らかにしてもらわないと、情報の提供はできません。

問 不納欠損処理した人の氏名を公表することはできないのですか。

答 一般に公表していません。

意見 社会的な制裁というところで、住民サービスの制限を広報等で出して欲しい。

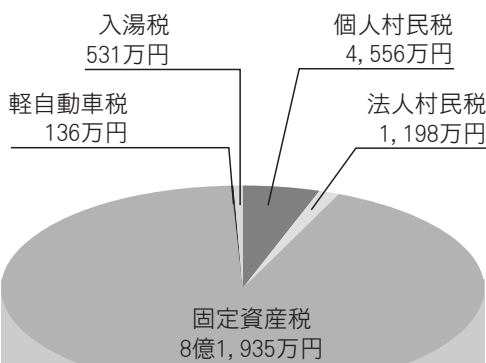
問 外国人の滞納はないですか。

答 昨年から課税対象者が多くなり、少し発生してきています。

問 振興公社委託の人件費は、

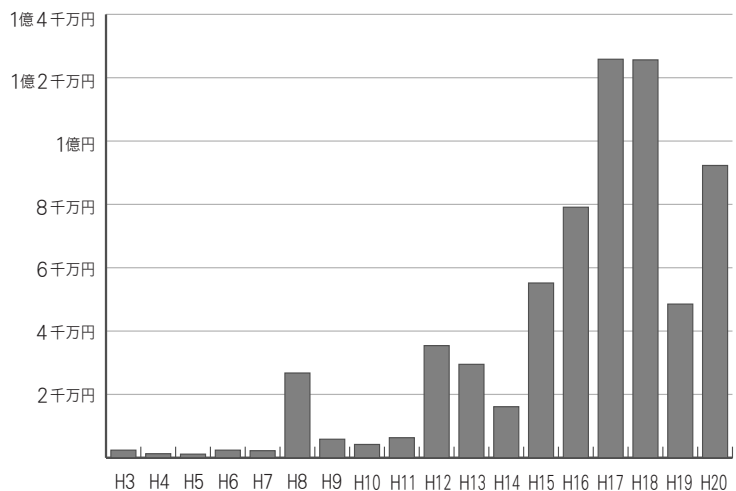
答 約3500万円です。

税別滞納状況



年度別不納欠損額の推移

※平成3年度より累計額6億6千万円



平成20年度 決算認定

徴収率県下

滞納額 8億

問 村長への提言と窓口満足度アンケート調査の公表は。

答 何れ公表できる段階がくると思います。アンケートは半年経つが30件以下で、具体的な提言もありません。

問 庄屋まるはちの総投資額は。

答 約5000万円です。

問 保育園外構工事について、当時から非常に増工が多く問題になりました。最初から計画に入れて審議すべきではないか。

答 外構工事の防音壁は、当初から想定されたものではなく、隣接者からの苦情により対策を講じました。

問 給食に地場産の食材を30%使うようになっています。協力農家を増やすことも大事では。

答 今年は、天候不順により生産量が少なく、結果的には他のものを使用しています。

問 学校外部評価表は公表するのですか。項目を調整して行う予定です。

答 賛成多数で認定と決定。

●国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算

歳入総額12億763万4千円、歳出総額11億7992万1千円、実質収支額が2771万3千円でありました。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

歳入総額5571万8千円、歳出総額5533万9千円、実質収支額が37万9千円でありました。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●老人保健医療特別会計歳入歳出決算

歳入総額7600万7千円、歳出総額7598万4千円、実質収支額が2万3千円でありました。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●下水道事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額9億1650万6千円、歳出総額9億1041万2千円、実質収支額が609万4千円でありました。

問 下水道区域外に、管を敷設したのですか。

答 敷設していませんが、大出に新築があります。2分の1の補助金を出しています。

問 昨年に比べ、使用料が伸びている要因は。

答 下水道に約70軒接続したためです。

問 単年度会計になっていくが、減価償却に係る表はないですか。

答 平成23年度から公会計の方針も具体的に変わってくると思います。
▽ 賛成全員で認定と決定。

●農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額6173万1千円、歳出総額6162万8千円、実質収支額が10万3千円でありました。

問 東部農業集排は、不明水が多いということですが、敷設したのは何年ですか。

答 平成6年です。不明水は、一概に老朽化ということではなく、地下水、マンホールから雨水の流入も考えられます。

▽ 賛成全員で認定と決定。

●水道事業会計決算

収益的収支額は、事業収益2億9771万7千円、事業支出2億6089万3千円、特別損失は348万6千円となり、純利益は3333万8千円でありました。

問 150万円ほどの手数料は、コンビニ収納手数料ですか。

答 郵便・口座振替手数料などです。
▽ 賛成多数で認定と決定。

平成21年第3回定例会 9月8日から25日まで 開催

* 一般会計・特別会計補正予算	3件
* 条例の一部改正	2件
* 認定	7件
* 同意	1件
* 陳情	7件
* 意見書	2件
* その他	4件
* 一般質問	8名

本会議での質疑

●一般会計補正予算

問 (渡辺議員) 21観光戦略事業の消耗品とは。

答 (横澤観光農政課長) 来年の秋、ドステイネーションキャンペーン(JRグループと観光事業者等が協働で実施する大型観光キャンペーン)を行います。それに先駆け、プレキャンペーンを行い、県のバッジを2種類購入しPRに使用します。

(1種類500個ずつで2種類、合計1000個。1個300円)

●一般会計歳入歳出決算

問 (渡辺議員) 審査をするために、村税の不納欠損額と収入未済額について、氏名入った資料の提出をしてください。また、各会計に不納欠損額と収入未済額がありますので、その資料も提出してください。

答 (横川税務課長) 昭和49年各都道府県知事宛の総務省税務局長通知に、滞納者名及び滞納税額の一覧であつても、納税者等の利益を保護し、行政の円滑な運営を確保するため、一般に公表すべきではないことは勿論であるが、議会の審議の場においてその開示

を求められた場合においても、原則として開示すべきではないものとありますので、このことに基づいて、氏名なしの資料で説明します。

問 (渡辺議員) 滞納の資料のことに基づいて、憲法30条の方が上位だと思つたので、情報公開法よりも上位の法ということで解釈すれば、審議する資料としては必要であるので、議長にお願いをしたい。

答 (下川議長) 決算特別委員会の方でも審議をしたと思います。

問 (渡辺議員) 古民家の改修は、平成20年度ですべて終わったということですか。

答 (横澤観光農政課長) 平成20年度で内部は終わりました。平成21年度は西側の外壁、屋根、外構工事を予定しています。

『憲法第30条』

国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。

このような審議がありました

総務社会委員会

地デジ対応整備 実施設計へ

● 一般職の職員
の給与に関する
条例の一部改正

一般職職員の
寒冷地手当の支
払方法・支給日・
支給額を約4割
以上減額するた
めの一部改正です。

問 支給基準は、県に準じているのですか。

答 国の人事院勧告にあわせて改正するものです。

● 国民健康保険条例の一部改正

平成21年10月1日から平成23年3月31日の間に出産した場合、出産育児一時金を4万円引き上げるものです。

問 平成23年3月31日以降はどうなるのですか。

答 今までと同じ金額(35万円)に戻ります。

● 一般会計補正予算

収入・支出それぞれ9億5507万円の増額です。

主な内容は、地域情報通信基盤整備事業(地上デジタル放送対応整備)9億5100万円、子育て応援特別手当交付金951万円、介護福祉施設整備事業補助617万5千円、北アルプス広域連合負担金△850万2千円です。

問 地域情報通信基盤整備事業の具体的な費用は。

答 補正予算が可決後、実施設計に入ります。

問 難視聴地域への対応は。

答 村内に7共聴組合があり、各組合で設備更新をするのではなく、この事業により地デジ化の推進をしていくことになりま。

問 工事負担金とは。

答 この事業は、住民サービスの一環であるため、事業所等からは接続にかかる工事代をいただく考えです。

問 利用料は、どのくらいを予定していますか。

答 1 加入に付き月額1700円から15000円の間で検討しています。

問 この補正が可決された後、住民へはどのように広報するのですか。

答 「広報はくば」でのシリーズ化と説明会を開催していきます。

問 自殺対策緊急強化事業費が38万円しかないが、来年度以降は。

答 平成21年度から3年計画の事業で、年間100万円が上限です。

問 ごみ集積場設置補助金を3分の2から4分の3に上げたということですが、予定している地区は。

答 想定されるのは、山麓とみそら野です。

問 外国語指導助手は、村に在住する人を頼むのですか。

答 昨年までは、民間の派遣会社に委託していましたが、今年から法改正により、直接雇用するようになりました。

雇用方式は公募により、結果的に長野市在住の方になったということです。

問 幼稚園の奨励金は、総額

70万円ですか。

答 当初予算額が230万円、不足分が70万円生じ、総額300万円になります。なお、対象園児は22名です。

▽ 賛成全員で可決と決定。

● 後期高齢者医療特別会計 補正予算

収入・支出それぞれ8万1千円の増額です。

内容は、過年度保険料軽減更正による保険料還付金の増額です。

▽ 賛成全員で可決と決定。

● 老人保健医療特別会計 補正予算

収入・支出それぞれ3千円の増額です。

内容は、平成20年度支払基金交付金の額の確定に係る超過交付分返納金の増額です。

▽ 賛成全員で可決と決定。



秋の七草フジバカマ(藤袴)に羽を休める『アサギマダラ』。日本から台湾まで大陸を旅した蝶もいたという。[2009/秋分の日/岩岳]

産業経済委員会

災害復旧に 7,100万円

● 一般会計補正予算

収入・支出それぞれ7347万4千円の増額です。

主な内容は、7月31日発生の集中豪雨災害に伴う林道施設災害復旧事業(白馬小谷東山線6箇所) 1982万6千円、公共土木施設災害復旧事業(村道青鬼線・野平線・花園線・嶺方線・堀ノ内線・大左右等道路6箇所、河川1箇所) 4687万円と災害関連の単独事業です。

問 白馬小谷東山線の利用頻度は。

答 地元の道として使われていますが、決して高いとは言えません。

災害が頻繁に起こる道で、過去10年間をみても8割はこの路線であります。県営事業で開設した道ということで、県では利活用検討委員会を立

ち上げ、この路線について検討していくとことです。

問 この間の集中豪雨で、谷地川が氾濫しかけたので、川底の土砂の除去と、災害が拡大する恐れがあるため、松川・平川・姫川のニセアカシアの伐採が必要ですが。

答 谷地川は、現在土砂の置き場がないので、作業ができないが、場所が確保できれば作業が始まります。一級河川は大町建設事務所管理になります。

問 支流にも堆積土砂が多いため、災害が発生してからの対応では遅いので、予防的な措置として、搬出はしてもらえないのですか。

答 検討してみます。

意見 観光客の入込数は実数ではないため、評価できないので、実状にあった正確な数の把握をお願いしたい。

▽ 賛成全員で可決と決定。

ごみ処理 特別委員会

陳情3件 不採扱

● ごみ処理広域化計画に関する陳情

ごみ処理広域化計画にまで立ち返った再検討を委ねることや、ごみ減量化を最優先し、現施設(白馬山麓清掃センター)を、

少なくとも平成27年まで使い続けることを求める陳情です。**意見** 「飯森の否定は広域化の否定だ」と書かれているが、既に北アルプス広域連合議会において、広域化で行くことが決定しています。

意見 検討委員会の、今後の運用をしっかりとみていく必要があります。また、今の状況の中で、現有施設を平成27年度まで使い続けるべきかどうかという趣旨も納得できます。

意見 現有施設をできるだけ長く使い切れることは、否定することでもないし、極めて当り前のことです。

問 平成27年度まで現施設を使い続けることができますか。

答 今年から平成25年度までの5年間に、維持補修費で15億円必要です。よって、お金を掛ければ、寿命は延ばせるということです。

問 村長は、いつ稼働停止になるかからなと言っているが、そんなにいい加減な改修工事をやったのですか。

答 工事というのは、ダイオキシン対策工事をした訳で、全施設を大改修したということではない。全国的な判断基準として、ごみ処理場の耐用年数は20年を目安にしています。

答 平成21年に行ったのは、ダイオキシン対策であり、基本的な炉は25年間使い続けています。今、炉の精密診断をしていると聞いており、その結果が本当の寿命だと思いません。

意見 (篠崎議員) 「現施設を可能な限り使い続け、その間にごみの減量化を徹底すべき」と書いてありますが、現施設を可能な限り続けることと、ごみの減量化は別だ

と思います。

意見 (太田伸子議員) 現在当初の半分の処理能力しかない施設を使い続けても、メンテナンスにお金も掛かるし、処理能力も落ちていく施設を大事に使うことだけに捉われず、新しい施設にお金を掛けた方がよい。

▽ 多数で不採択と決定。

● 新設される「白馬村ごみ処理懇話会」(仮称)が民意を反映し、その意見が、広域連合に新設された「ごみ処理施設検討委員会」に反映できるよう工夫する事に関する陳情

新設される「白馬村ごみ処理懇話会」(仮称)の発足にあたり、目的を明確にし、住民の意見を反映できる運営をすることと、その懇話会がごみ処理施設検討委員会に反映できるように工夫することの陳情です。

問 ごみ処理懇話会は、ごみ処理施設検討委員会に意見が十分反映できるものになるのですか。

答 村ごみ処理減量化推進懇話会は、施設のことには触れ

ないし、目的としておりません。あくまでも、ごみ減量化とリサイクルの推進について協議するものです。

問 ごみ処理施設検討委員会の目的の中に、ごみ減量化の目標数値や施設規模等の数値の見直しとありますが、村ごみ処理減量化推進懇話会での意見を、広域連合に情報として流すようなことはあるのですか。

答 広域化計画の減量目標は、白馬村の数値という中に、反映される可能性はあります。▽ 多数で不採択と決定。

● 新設される、「廃棄物焼却施設」の建設負担割合見直しに関する陳情

大町市から、建設費の負担割合の見直しが要請されていますので、早急に3市村による協議を開始し、既に住民に説明している内容より村の財政負担が増えないように協議をすることの陳情です。

問 今負担割合の見直しというのは、行うということが進んでいるのですか。

答 正副連合長の中で、具体的な検討には入っていません。

討論 (渡辺議員) 建設費については、当然見直すべきであり、財政負担を軽減するということと、広域化で進んでいきますので、財政負担の推移を明らかにすること、あるので、陳情書は理解でき、採択すべきと考えます。

討論 (横田議員) 当時、平成22年ということでは負担割合の協定を締結してあるので、平成22年が不成立になれば、施設も見直しがされずし、財政負担が増えないという約束はできないと思います。▽ 多数で不採択とすべきです。

討論 (太田伸子議員) 村の財政負担が増えないようにということは、村民誰もが思うと思いますが、今まで村民に説明している内容と、今回の状況が変わってきていますので、不採択とすべきです。

討論 (太田修議員) 懇話会を作って、ごみ減量化等をしていくと、規模的に変動も

あるし、技術的な面とか色々な形の中で、変動する可能性は往々にして生じてくるので、不採択とすべきです。

討論 (篠崎議員) 村の財政負担が増えないことを、先にありきとして協議することを陳情するようにとれるのですが、協議した結果という形で負担割合が出てくるものと思えますので、先に目的を持って協議するととれるこの陳情は不採択です。

▽ 多数で不採択と決定。



ごみ処理施設「エコパーク寒川(飯山市)」の視察 (7月28日)

● 9月定例会議決結果 ●

件 名	議決結果
長野県市町村総合事務組合を組織する市町村数の減少	可決（賛成全員）
長野県市町村自治振興組合を組織する市町村数の減少	
長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体数の減少及び規約の変更	
長野県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体数の減少	
一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	
国民健康保険条例の一部改正	可決（反対：渡辺）
一般会計補正予算	
後期高齢者医療特別会計補正予算	可決（賛成全員）
老人保健医療特別会計補正予算	
一般会計歳入歳出決算認定	認定（反対：渡辺）
国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定	認定（賛成全員）
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	
老人保健医療特別会計歳入歳出決算認定	
下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	
農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	
水道事業会計決算認定	認定（反対：渡辺）
教育委員会委員の任命	同意（賛成全員）
ヒブワクチンの早期定期予防接種化等を求める意見書	可決（賛成全員）
高齢者の肺炎球菌予防接種への公費助成等に関する意見書	

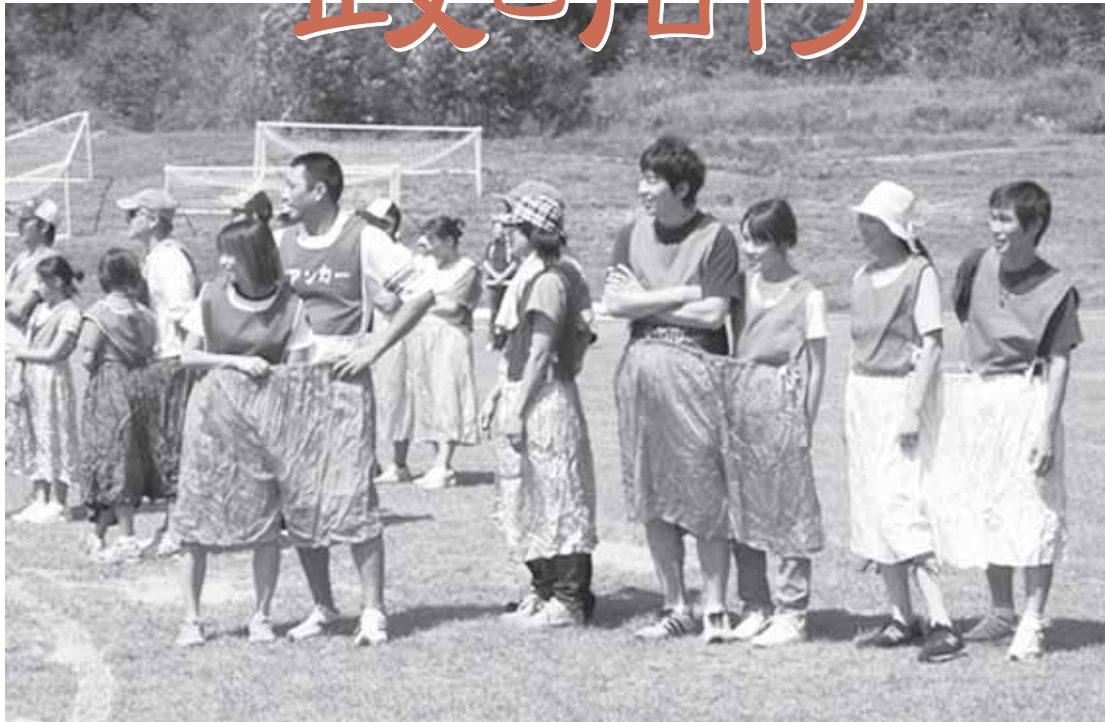
● 陳 情 文 書 ●

提 出 者	住所	要 旨	所管委員会	審査結果
全日本年金者組合 中央執行委員長 篠塚多助 長野県本部委員長 松沢秀紀 大北支部委員長 井川恵右	東京都	「物価に見合う年金引き上げについて」の陳情	総務社会	不採択（賛成：渡辺、小林） 年金は、社会保障制度の根幹に関わる問題であり、一時的な支援の対応ではなく、総合的に検討すべき問題である。
中信地区私学助成推進協議会 会長 笠原真美	松本市	私立高校に対する大幅公費助成をお願いする陳情	総務社会	不採択（賛成なし） 政権が変わり、公立高校の授業料を無料にするということも言われ、流動的な部分があるので、現時点では決められない。
長野県保険医協会 会長 鈴木信光	長野市	ヒブワクチンの早期定期予防接種化等を求める陳情	総務社会	採択（賛成全員）
長野県保険医協会 会長 鈴木信光	長野市	肺炎球菌ワクチンへの公費助成等に関する陳情	総務社会	採択（賛成全員）
白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会 会長 宮田温巳	白馬村	ごみ処理広域化計画に関する陳情	ごみ処理特別	不採択（賛成：渡辺、小林） ※特別委員会参照
白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会 会長 長谷川恒信	白馬村	新設される「白馬村ごみ処理懇話会」（仮称）が民意を反映し、その意見が、広域連合に新設された「ごみ処理施設検討委員会」に反映できるよう工夫する事に関する陳情	ごみ処理特別	不採択（賛成：篠崎、渡辺、小林） ※特別委員会参照
白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会 会長 長谷川恒信	白馬村	新設される「廃棄物焼却施設」の建設負担割合見直しに関する陳情	ごみ処理特別	不採択（賛成：渡辺、小林） ※特別委員会参照

一般質問 (紙面の都合上、質問者本人が要約し掲載しています)

村 政を問う

活力ある
村づくりをめざして



仲良く「ちゃっに行け!」(村民運動会) 9月6日



伝統文化の伝承(飯田神明社秋の例大祭) 9月20日

教育問題

問 学力テスト調査結果取り扱いは

答 序列化につながらない配慮が必要



田中榮一議員

【学習状況調査結果】

問 文部科学省から平成21年度の調査結果がこのほど公表されました。調査についての考えは。

村長 全国的な義務教育の機会均等とその水準維持の観点から、国・都道府県・

市町村・学校とそれぞれの立場で、児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、成果と課題の検証を行い、今後の教育への取り組みに反映していくことを目的としています。その目的からして意義のある調査であると考えています。しか



新型インフルエンザに負けない体力づくり（村陸上競技大会）

し、この調査が序列化や過度な競争につながらないように配慮も必要と考えます。

問 文科省が示している当該市町村における学校全体の結果公表については、

それぞれの判断にゆだねられています。村民に対して広報などでの開示、今後の取り組みは。

長教育 教育委員会、学校共に数値の公表は行わず、平均正答率について県全体との比較をまとめ、同程度・やや上回るといった表現で中学校保護者には説明することとしています。今後の対応は、

現在、学校ごとに調査結果を分析し、課題と今後の学習面や、家庭での生活指導又、改善策について検討し報告していただくことになっていきます。

【新型インフルエンザ

学校での対応】

問 最近、都市部での感染者が拡大し、観光の村として、子どもたちへの感

染が心配されますが。

長教育 健康観察を詳細に行うと共に、家族の状況

把握にも努めているところであり、子どもたちや家族への感染が確認された場合の家庭から学校、学校から教育委員会への速やかな報告と迅速な対応を図ることとしています。

8月県教育委員会から、流行を踏まえた当面の臨時休校等の目安が示されました。教育委員会ではこの指針に添って対応することとし、各学校においては、学校及び家庭内での対応についてマニュアル化し、保護者に周知しています。

問

学級閉鎖や休校になった場合の家庭での子どもへの対応策は。

長教育 学校では、外出の自粛、規律正しい生活、学習の進め方など生活のポイントとなる資料を作成します。保護者に対しては、家庭内での接触をさげ極力個室での静養をし、拡大防止に努めるようお願いしています。

観光問題

問 理事会に議会が参画していないが

答 代表が理事として参画してほしい



松沢貞一議員

議会の中で十分検討してほしい。議会と観光局との懇談会、勉強会等の積極的な意見交換は必要なので随時実施していきたい。

【観光局と議会の関係】

問

観光局の運営を担う理事会に議会が参画していません。予算の大半（平成21年度8千万円超）を村が負担していることを考えれば、議会が理事会に参画する必要があると思いますが、どのように考えていますか。

村長

平成18年8月までは議会代表が理事として参画していましたが、地方自治法の規定を検討し当時の議会の判断として理事職を辞任した経緯があります。しかし現状を考えれば、議会代表が参画していただきたいので、

【観光局と観光農政課の関係】

問

村の観光行政の要である観光農政課は、観光局の運営について監査、監督すべき立場にあると思いますが、どのように考えていますか。

村長

観光局の組織としては、監査は監事2名が行います。また村長が代表理事であり、行政からは理事として副村長、観光農政課長が参画し、事務局の長として専任の観光局長を置いています。従って現状では、監督は代表理事である村長の指揮命令の下に観光局長が行っています。

【観光局の広報及び情報告知】

問

観光局の運営や観光施策について、情報を的確かつ迅速に伝えるためどのような施策を考えていますか。

村長

村内の方々への情報発信は、第一にホームページからと考えています。年間80万アクセス、3年間で1千万アクセスを目標に内容を充実し、魅力あるホームページの運営に努めています。村民向けには「観光局便り」を発行し、観光局の事業などの情報提供を行っています。観光局の会員には、5月の定時総会で説明をしたり、メールやファックス等で随時提供しています。また補正予算として上程した情報通信基盤整備が進めば、これを利用した情報発信が可能となります。



観光局との懇談会(7月7日)

村政検証

問 集客数の目標を持っていますか

答 数よりもお客様ニーズに応える



渡辺俊夫議員

【3年余の村政運営】

問

設立された観光局は、早5年余が経過するも一向に明確な実態も実績も見えないまま、観光客の減少の歯止めを掛けることもできませぬ。年間観光集客数の目標を持っていますか。

村長

数よりもお客様ニーズに応える、環境、商品開発をいかにしていくか、ということが問題であるかと思えます。

問

局長人事に関しては、「公募はしたが、初めから決まっていた」「90日間勤務の契約」という声がある



観光局の見直しで観光活性化は果たせるか

ちまたで多く聞かれます。全ての選考過程、勤務実態に関する情報公開を徹底することが欠かせないと思えますが。

村長

私は情報を出すことを隠し立てするつもりもありませんし、話をするとはやぶさかではありません。

【地域情報通信 基盤整備事業】

問

任意加入者のために税金を投入することは問題があります。また、次世代に更なる負担を強いる懸念さえあります。新規の施設や設備に係わる維持管理費、減価却費はすべて加入者が負担するのですか。

村長

議決をいただいた後具体的な検討をしていますが、その管理費等も含めて料金徴収を考えています。

問

加入者が半数に満たず採算割れした場合の対応を「税金で補填する」とするのは大きな問題です。加入者数の目論見、税金で補填するということ、現在のケ-

ブルテレビ加入者数については。

村長

アルプスケーブルビジョン加入者が約1500世帯あり、約2000世帯から2500世帯位まで、何とか最終的には加入していただきたいと思っています。また、神城地域は光ケーブルが入っていませんので、村民等しく情報は得られる機会をつくるのは行政の責任ではないかと考えています。

総務課長

維持管理等については、基本的な案は示していきませんが、実際には今後の中で、再度提案をしていきたいと考えています。

問

総務省21年6月の交付金事業構築マニュアルに「住民のニーズを把握した上で整備する計画を立てること」とあります。資料に添付された白馬村住民アンケート集計結果は平成17年、即ち4年前のもですが、

総務課長

ご指摘の通りです。

税金問題

問 個人県民税・村税滞納整理の推進は

答 県税徴収対策室に滞納整理と実務指導を



高橋賢一議員

10000件ほどあり、調査事務量も多く、滞納データ管理や徴収体制の強化を図るため、税務課に職員1名を増員しました。

い定員配置と適正管理が必要と考えています。

【村内道路状況】

村内オリンピック道路 路飯森以北6・3kmの 県道移管についての可能性と、その道路の年間除雪費は。

新たに県道延長になると、管理経費が発生し、県の財政状況から新たな費用負担は厳しいと聞いています。除雪費用は、500万円くらいです。

問

県と市町村の増収効果を見込んだ徴収業務共同化について、実施の方向で検討されていますが、今後の予定は。

村長

来年3月末には方針等が決定する方向で進められており、徴収率向上につながるものと期待しています。

【財政健全化】

問

行財政改革の緊急課題として、人件費抑制を掲げていますが、その切り口は。

村長

将来の持続可能な村政を維持するためには、人員削減だけではなく、時代に即した新しい行財政運営が必要となりますので、計画的な採用を行い、バランスの良い

問

村の借金(地方債)は20年度村税収入未済額は8億8356万円にもなっています。個人県民税及び村税の滞納整理の推進における、県税徴収対策室の実情は。

村長

以前村に居住していましたが、住民税を滞納したまま県内市町村に転出した者の滞納整理と、複雑な案件などについて実務指導をいただいています。本年度は10件ほどについて徴収をお願いしています。村税全体の滞納件数は、世帯等でまとめても

【電波不感地域の解消】

問

国道406号線嶺方地籍の約3kmに及ぶ携帯電話不感エリアの解消対策は。

村長

電話事業者へ働きかけを継続して行きます。

問

【歩道のガードレール補修】 先端が除雪によって破損し通行に影響が出



改修工事中のジャンプ競技場とスコアボード

ています。具体的な修理対策と原因は。

村長

加害者に修理を求めています。加害者不明の場合は、破損状態を見ながら適宜補修を行っています。補修箇所が多くあり、なかなか追いつかない状況です。

【ジャンプ競技場の施設改修】

問

ナイター開催時、スコアボードの表示板が暗くて文字が見えず、競技進行の情報が途絶えていたため、改修の予定は。

村長

スキー振興補助金を活用した改修、FIS公認取得のための大規模改修を進めていく計画ですので、併せて検討していきます。

観光問題

問 安定宿泊数はどのくらいですか

答 何人なら安定であるとは言えない



小林英雄議員

【観光産業】

問 昨年の宿泊者総数は、どのくらいですか。

村長 県の統計では、昨年の延べ宿泊者数は約190万人、入込客数は約253万人となっています。

問 村内の宿泊施設数と収容者数は、どのくらいですか。

村長 村政要覧によると、旅館85、民宿105、ペンション184、ロッジ・ヒュッテ50、ホテル55、貸別荘13、その他6で、収容者数は合計2万2483人です。

問 宿泊施設が固定資産税を払える安定宿泊数は、どのくらいですか。

村長 平成元年以降の最高入込客数は、平成4年387万人程で、村税未収額は1億2000万円でした。平成8年は373万人に対し3億円を超えていました。施設によって客単価や利益率が違うため、何人なら安定客数であるとは言えませんが、入込客数が多い方が良いのは当然です。

【ごみ処理広域化計画】

問 「ごみ処理施設建設に関する住民アンケート」について、調査の結果に対する考察は、どのような方法で村民に伝えるのですか。

村長 近く広域連合の広報誌とホームページに掲載し、住民に周知を図ることになっていきます。

問 「ごみ処理施設検討委員会」に公募委員として、白馬村民から何名ほど入ってほしいのですか。

村長 3市村で7名です。人口バランスなどから2名程度が妥当なところですが、それよりも、優秀なレポートにより選ばれるのが本来であると思います。

問 「アンケート調査に関する考察」ですが、考察とはいえないのではないのですか。2年半かかって、なお出口が見えてきません。いい加減な検証・考察では前に進めないと指摘しましたが、考察はまるで他人事の文章です。住民の理解を得るには、どうすべきかが示されていないければなりません。すべて経過説明に終わっていて、次のアクションが出てきませんが、文言の是非ではなく、文書全体から見ると同じ

徹を踏まないように、今後村民の理解を得られる手法で進んでいくということです。2年半がすべて無駄ではなく、



安曇野アートライン (瑞穂地区)

ごみに対する見識・認識が深まったことはプラスだと考えます。

教育問題

問 安曇養護学校への通学支援は

答 スクールバス送迎を県に要望



篠崎久美子議員

【安曇養護学校通学者支援】

問 通学者数と通学方法は。

村長 小、中、高等部合わせて13名です。スクールバス、家族による送迎、電車と寄宿舎です。

問 本年に入り保護者から援助を要望していますが、その対応と経過、今後の支援は。

村長 保護者から、通学手段確保に関する要望があり、県にスクールバス運行に関する陳情をしました。今後も、県に要望を続けるとともに、県、関係市町村、保護者で検討し改善に努めます。

【インフルエンザ予防対策】

問 本格的流行が懸念されるが、依然としてワクチン接種料補助の考えはないですか。また、村内での想定罹患率、抗ウイルス薬の想定備蓄量は。

村長 現段階で補助は考えていませんが、情勢を見ながら議論していきます。罹患率は20%、需要については対応できると聞いています。

【要介護者とその家族】

問 要介護者及び世帯の数と把握方法は。

村長 9月1日現在の要介護者は262人、要支援者は69人の計331人、世帯数は321世帯です。関係機関と連携し白馬村地域包括センターで行っています。

問 老々介護、シングル介護の世帯数と、介護

度の分布状況は。
村長 65歳以上の老々介護世帯は32世帯、シングル介護は12世帯、独居は22世

	世帯数	支援1 (人)	支援2 (人)	介護1 (人)	介護2 (人)	介護3 (人)	介護4 (人)	介護5 (人)
老々介護 65才以上	32	7	5	10	8	2	3	0
老老介護 75才以上 (再掲)	16	6	3	4	4	1	0	0
シングル 介護	12	3	1	3	1	1	1	2
要介護者 が複数	10	5	3	7	3	1	1	0
独居	22	4	3	10	4	0	0	1

要介護者の世帯状況と介護認定の分布

帯です。

問 介護者の心のケアとして、負担感軽減の支援はありますか。

村長 「介護者の集い」を開催しています。

問 開催頻度と参加者数及び周知方法は。

村長 2カ月〜数カ月に1回で数名〜10数名位、

周知方法は主に「広報はくば」です。

【観光】

問 駅前観光案内所で土産物販売をしていますか。

村長 約一畳分の広さに、振興公社の開発商品を展示販売していますが、組合の皆様からご指摘いただくことがないように進めていきたい。

問 案内所に民間が期待するものは、何だと思いませんか。

村長 親切的案内、配宿とありますが、案内所の方を観光局との連携を含めて検討中です。

問 観光産業は独立したものでなく、住民が安定した暮らしの中でこそ「おもてなしの心」が生まれるのではないかと思います。観光産業を複合的に考える事が必要と思われませんか。

村長 大原則として捉えています。ご指摘のことには今後生かしていきたい。

通信基盤

問 地域情報通信基盤整備事業は

答 格差解消のため補正予算に計上



太田伸子議員

【地域情報通信基盤整備】

問 村内情報通信網の整備計画は。

村長 本計画では、映像の地域整備を基本としています。映像の整備関係については、県内地上デジタル放送や衛星放送の視聴と、テレビによる映像を通じて村独自の情報提供や情報公開のためのアイテムとして全村的に活用するため、自主放送やデータ放送を取り入れ、これに行政のホームページの内容とリンクさせるなどを計画しています。

【プレミアム商品券】

問 2時間余りで完売されたが、何回でも並び直せば購入できることなど、商品券の販売方法の周知は。

村長 取扱事業所募集と兼ねた村民の皆様への商品券発売概要をお知らせするチラシへ明記し、全村に新聞折込と行政無線でも周知を図りました。1回購入につき5セットまでという表現にとどまり、何回並んでも購入が可能であるという表現での周知は特になかったようです。購入ができなかった村民の方々から、村や商工会に対してご批判を頂戴しており、ご意見については厳粛に受け止めています。

問 人気のあった商品券です。購入できませんが、今後た村民が多くなりますが、今後の計画は。

村長 まったくの白紙です。費用対効果の側面において大きな効果がありますので、予算の状況を見ながら今回の指摘も併せて前向きに検討できればと考えています。

【薬物乱用防止】

問 村内で大麻草の栽培が発見されたり、逮捕者がたりしていますが、薬物乱用防止については。

村長 ごく身近な問題ととらえております。薬物の恐ろしさを関係機関とともに連絡を密にし、ポスター・広報・チラシなどによる周知を進め、長野県薬物乱用防止指導員との連携をとり、地域社会に密着した薬物乱用防止活動を図っていきます。

【バンクーバーオリンピック・パラリンピック】

問 白馬村出身・所属の選手の出場が内定されていますが、応援体制については。

村長 出場選手への激励・懸垂幕の掲出、大会当

日の競技を大勢の村民の方々から声援を送っていただけるようにスキークラブと連携をとりながら、村内での応援会場の設営等を行う方針で検討していきます。



薬物乱用防止ポスター

財政問題

問 徴収体制強化の取り組みは
答 職員を1名増員で体制強化



太田 修議員

【行政改革大綱
集中改革プラン】

問 「全庁体制による徴収チームの編成等を含め、体制を強化する」取り組みと進捗状況は。

村長 現在、全庁体制では実施していません。専門的な知識の必要性が高まり、実態調査や滞納処分を積極的に行うため、税務課職員を1名増員し、徴収体制を強化しています。

問 「下水道加入率65%を90%に」とあります

村長 現在の加入状況は、公共下水道72・4%、農業集落排水96%、合



グリーンスポーツの森 吊り橋

問 計約74%であります。公共施設である「グリーンスポーツの森」

の下水道への接続計画とトイレの増改築計画は。

村長 施設等主体の利用計画見直しの際に検討したい。

問 「山小屋経営の見直し」の方策は。

村長 本年度、振興公社が経営する施設、山小屋等の

経営診断を行っていますので、その結果により検討したい。

問 「保育所の指定管理者制度導入」はきめ細

村長 かな配慮や環境が必要ですが、南部、中部、北部保育所の統合が実現化した

現在、メリット・デメリットを含め、時間をかけ研究・調査・検討をしたい。

問 指定管理者施設の「グリーンスポーツの

森」敷地内にある吊り橋の管理状況と対応策は。

村長 床板が老朽化し危険なため、通行止にして

ありますが、利用状況を勘案しながら、今後の方向性を決めたい。

問 【姫川沿いサイクリングロードの整備計画】

村長 飯森赤坂橋から姫川右岸を利用し、グリーン

スポーツにつながる整備計

画は。

村長 今までの「白馬小径」を整備し、来年7月「新

白馬の小径」としてオープンしますが、飯森からグリーンスポーツまでの姫川右岸は、安全性に劣ることから国道を利用します。

【交通網整備】

問 朝夕の通勤・通学及び高齢者の通院時間帯に配慮した運行計画は。

村長 中・高生の下校時の利用促進に向けた「元

気号」の試験運行により、ステップアップを図ります。また、高齢者等を優先したデマ

ンド型乗合タクシーの運行体系の検討を重ね、住民が利用しやすい公共交通にしたい。

問 【政権交代】

村長 新政権の発足に伴い、地域高規格道路等への影響と対策は。

村長 今後具体的な施策が出されるので、その都

度影響と対策を判断せざるを得ません。

追跡レポート

こないだ聞いたことあるー

どうなったただやあー

(平成21年3月)

定例会一般質問

問

地球温暖化防止地域推進計画は、いつ出来上がりますか。

答

現段階で考えている計画の骨子としては、村民の一般生活における取り組みの指針をアクションプランとして掲げ、その全体としての策定割合を目標とする事業量を中心に据えるものにしたいと考えています。また、平成21年度では取り組みの第1弾として、環境家計簿を全世帯に配布したいと考えています。

その後



地球温暖化対策地域推進計画を、庁内において検討し、パブリックコメントの実施を経て、平成21年10月に策定しました。環境家計簿は、10月に全戸配付をしたところですが、現在は、継続して環境家計簿をつけていただける「モニターファミリー」の募集を行っています。

私の思い出

過ぎし日の生活

飯田 太田 積子



私は昭和のはじめに生まれて、神城村、白馬村の住民として暮らしてきて70数年になります。何十年もさかのぼるのではっきりと記憶に無いところもありますが思いつくままに書いてみました。

私たち娘時代の頃は、今の生活と比較できない自給自足の時代でしたので、学校から帰ると、水汲みや野良仕事など家の手伝いが待っていました。昔は、田んぼに農薬を使わなかったのでイナゴがたくさんいて、捕って佃煮にしてご飯のおかずのたしにしました。お金は、山へ行って炭焼きや木を切り薪にして現金に換えました。

高等科(今の中学校)の頃に戦争が始まりまして、男子は軍隊に、女子は工場に働きに出る人達がいて厳しい時代に入りました。青年学校の頃は、兎や山羊を当番制で世話をしに学校に行き自然との生活でした。

青年団に入った頃、気の合った友達と安定所の世話で冬働きに出ました。初めて4ヶ月くらい親元を離れてみて社会勉強になりました。静岡県でした。

私の嫁いできたのは村内で、専業農家でした。昭和29年で、その前の年は巳年の大凶作の年でした。実家の父親が米の心配をしてくれたのが心に残っています。山の植林を熱心にやる家でしたので、ずっと木の管理をしてきました。木起こしや下草刈りを何年も手をかけて、木の大きくなるのが楽しみでした。昔は馬が主体の農作業でした。年に2回ほどの田の草とり、蚕を3回くらい飼いました。朝早くから夜遅くまで働いたものです。根気くらべでした。その割合に現金収入が少なかったもので、冬には囲炉裏端で、炭俵や米俵を編んでお金にしたものです。

スキー場ができてからは冬中働き、今思えば苦勞もあったが楽しい思い出もありました。

健康でこれまでやってこられたことをよかったと思っています。

夢、私たちに。 わたしのひとこと



運動会にて

堀ノ内 津滝 晃憲

娘の小学校、幼稚園の運動会に行ってきました。先生方の指導、お手伝いの父兄の方々の協力のおかげで、素晴らしい運動会になりました。どの種目も、皆が一生懸命に取り組んでいるのは微笑ましく、特に感動的なのは組み体操でした。年長の園児、高学年の児童の糸乱れぬ隊列から繰り出される技は日頃の練習の成果が見られ、次々と難易度の高い演技を披露していきます。小学校のハイライトのピラミッドではなんと5段！土台の子は重さに耐え、上の子は恐怖と闘いながら立ち上がらなくてはなりません。何度か失敗が続き、皆が声援を送っています。時間が迫っており、最後のTRY、ついに成功しました！

皆で力を合わせる事、最後まで決してあきらめない事、子供たちから改めて教わった気がします。



和太鼓の響き

切久保 高杉 和則

10年くらい前、知人に誘われ和太鼓を始めた。最初は、若い人達や女性も大勢いて、地域に根ざした会にしようと発足したが、今は数人になってしまった。年に数回、祭りやイベントで披露する機会をいただいているが、なかなか上達しない。

太鼓の響きは、人間の鼓動の音に通じると言われているが、打っていると無心になれるし、仲間との一体感を感じる。めまぐるしい世の中の移り変わりのなかで、単純な太鼓の音は、人と人とのつながりを感じさせてくれる。昔から祭りに太鼓はつきもので、その他、その他の鎮守の杜からその音は聞こえていたものだ。自然に対する感謝の気持ちを表わすのも、畏怖の念を表わすのも太鼓の音だ。もっと多くの人に太鼓を打つ楽しさや魅力を知ってもらい、人と人をつなぎ、自然の恵みに喜びを表わせるような、そんな音を響かせたいと思っている。



文化・伝統を後世に

八方 丸山 柳子

先日、八方例大祭が行われました。私は初めて神社の中に入り、神事をひと通り経験する事が出来ました。笛の音、太鼓の音、そして舞いと少し現実離れた世界に触れ、何ともいえない感動を覚えました。

文化、伝統など頭でわかっていたつもりでも、実際に体験する事によって、この行事が次の世代へと受け継がれる事を願わずにはいられませんでした。

毎日の生活の中では、日々の事に追われ年間行事など、ちょっと面倒と思う事も正直あります。でも、毎年行事を繰り返す義父義母の姿を見て教えられ、自分も又いつか続けていかなければと感じています。

何よりも、繰り返す事が出来る現在の平和が素晴らしい事です。

不安な事が多い日々でも、皆が一同に集まり、お祭りが盛大に執り行われる事に感謝しつつ、自分がこれから先どのように生きて行くのか考えさせられた一日でした。

編集後記

8月、約半世紀に及ぶ自民党支配が終焉を迎え新権が誕生しました。国民は漸く重い腰を上げて交代を求めたのです。それは長期化した政治が余りにも世の中と掛け離れてしまった結果でもあります。万物、変化への対応を求められていきます。人が常に新しい空気が必要とするように、世の中もまた常に新しい風を必要としています。一人一人の「小さな力」が国を変えたことは、私たちにあって「大きな収穫」です。いつでも変えることができることを学んだのですから。

渡辺俊夫記

議会報調査編集

議長	下川 正剛
委員長	田中 榮一
副委員長	渡辺 俊夫
委員	横田 孝穂
委員	太田 伸子
委員	太田 英修
委員	小林 正治
委員	太谷 正治

特別委員会

白馬議会議だより 90号
平成21年10月31日発行

発行 長野県白馬村議会
編集 議会報調査編集特別委員会
印刷 旬北辰印刷

〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村
☎0261-72-5000 FAX0261-72-7001
http://gyosei.vill.hakubanagano.jp/gikai/ E-mail gikai@vill.hakubanagano.jp